つながり

大上好久

令和7年6月1日発行 Tel:29-5210 Fax:21-3456

二次元コードから
閲覧可能です。

力のある体験は 人をつなぎ かかわりを深める!!

文部科学省は、“教育振興基本計画”（令和5年6月16日閣議決定）の中で、今後の教育政策に関する総括的な基本方針として、次のように述べています。「ウェルビーイングが実現される社会は、子供から大人まで一人一人が担い手となって創っていくものである。子供たち一人一人が、幸福や生きがいを感じられる学びを保護者や地域の人々とともにつくっていくことで、学校に携わる人々のウェルビーイングが高まり、その広がりが一人一人の子供や地域を支え、さらには世代を超えて循環していくという在り方が求められる。」

※ウェルビーイングの実現とは …多様な個人それぞれが幸せや生きがいを感じるとともに、地域や社会が幸せや豊かさを感じられるものとなること

本号では、子供同士や地域住民とのつながりを深める“価値ある体験”を10年以上継続している杭名小学校を紹介します。

全校児童と地域住民で季節感を味わう 茶摘み・茶もみ体験

近所に住んでいます。たくさん
とって下さいね。<地域住民>

今年初めて参加します。一緒に
頑張りましょう。<地域住民>

おばちゃん、新芽は
柔らかいね。ここにも
あったよ。<子供>

準備してくださ
った地域の皆さん
に感謝し、丁寧
につみましょう。
<子供>

明るく素直な子
供と話す元気
がもらえます。
<地域住民>

お茶を揉むのが上
手になったね。熱い
から気を付けてね。
<地域住民>

いっぱいって、美味
しいお茶を飲もうね。
<地域住民>

毎年やっている
ので、高学年
はとても上手
です。私たちも顔
見知りになり嬉
しいです。
<地域住民>

先輩は、上手です。
優しく教えてくれる
ので嬉しいです。
<子供>

「お茶会」が楽しみです。お茶
もお菓子も美味しいのです。
特にあんこが… <子供>

学校運営協議会委員(地域住民)
が呼びかけ、学習支援ボラン
ティア中心に毎年行っているよう
です。新しい参加者もあるよう
です。

校庭に茶畑があります。新芽の成長やお世話される地域の方の姿
を頻繁に見ています。身近な素材で身近な方と、会話で心を通わ
せながら活動が流れていました。教職員も汗をかきながら一つにな
ってました。心をつなぐ「価値ある体験」が展開されていました。